

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 **ほどはら授産所**

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL/fax 024-575-4355

1月の主な行事

- 1月 4日(木) 仕事始め
5日(金) 12月分工賃支給日
13日(土) 土曜利用日 新年と新二十歳利用者を
祝う会

1月誕生月 おめでとうございます

佐藤修二さん
誕生月おめでとうございます。
誕生会は昨年12月22日に行いました。

謹賀新年



本年もどうぞよろしくお願いします

令和6年 元旦



ほどはら授産所 利用者・職員一同

2024年新年のごあいさつ



利用者さんのための 施設を目指して



社会福祉法人あぶくま福祉会
理事長 吉田 修次郎

ほどはら授産所利用の皆さん、保護者の皆さん、あけましておめでとうございます。輝かしい新年をお迎えのこととお喜びいたします。

今年は辰年、十二支の中で唯一架空の生き物で、天高くのぼる龍のごとく「運気が上向く」といった言い伝えもあり、非常に縁起の良い年とされています。素晴らしい一年間となりますよう、お祈り申し上げます。

さて、昨年の夏は伊達市で40度を記録するなど、ほんとうに暑い一年であったように思います。この暑さは今後も続くかもしれません。暑さ対策をしっかりとって利用者サービスを行なう必要があります。

また、新型コロナウイルス感染症は、長い間私たちを苦しめてきましたが、昨年5月に第5類に移行となり、行動制限も個人の判断となりました。ワクチン接種も昨年12月に第7回を行い利用者の感染拡大ありませんでした。皆様のご協力・ご努力に感謝申し上げます。しかし、今インフルエンザが流行しており、今後も感染対策を取りながらの支援となります。引き続きご協力をお願いします。

令和5年の施設運営は、あぶくま祭りや旅行をはじめ、各種事業が中止や形を変えての実施となりました。今後も新しい生活様式の中での施設活動となりますが、その中でも少しずつ、少人数の交流活動や保護者との交流事業など事業に創意工夫を重ね、活動の幅を広げてまいりたいと思います。

利用者の送迎は、個別送迎が3年目となり徐々に定着してきたように思います。今後も要望等を取り入れ少しずつ改善してまいりたいと思います。

施設経営では、物価高騰もあり当分厳しい状況が続くと思いますが、節減に努め健全経営を行ってまいりたいと思います。

より良い利用者サービスのため、施設は常に「利用者のためにある。」を基本理念として、施設での生活が楽しく充実したものとなるよう、生活や作業しやすい環境作りにこれからも職員とともに努力してまいりたいと思っております。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後に皆様の健康とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

保護者会長
年頭ごあいさつ

新年のごあいさつ

～幸せ多き一年になりますように～



ほどはら授産所保護者会
会長 池田 光雄

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、夢と希望にあふれた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

常日頃、当施設の運営につきまして特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去年は、新型コロナが 5 類に移行しました。新聞、テレビ等マスコミによる報道が以前に比べ少なくなり、コロナが収束したように思われますが、依然として感染者はふえています。また、インフルエンザの流行も懸念されていますので、気を引き締めていくことの大切さを忘れないで欲しいと願っています。

保護者会の活動は、ほとんど実施できず残念に思っております。玉ねぎ植え、収穫作業も終了し一抹の寂しさを感じています。いままでのご協力ほんとうにありがとうございました。感謝と御礼を申し上げます。

所長さんはじめ職員の皆様のご配慮により代替行事を実施していただき、利用者さんも喜んで参加してくれましたことに感謝申し上げます。一日でも早く私たちの普段の生活が送れることを願うばかりです。

結びになりますが、当施設並びにほどはら授産所保護者会の皆様のますますの発展と、皆様にとりまして幸せ多き一年になりますようご祈念申し上げ、保護者代表としての新年のごあいさつとさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

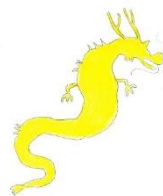
所長
年頭ごあいさつ

新年のごあいさつ

～龍が現れ、
めでたいことがある 1 年に～



ほどはら授産所
所長 中 木 雅 彦



新年あけましておめでとうございます。ほどはら授産所利用者の皆様をはじめ、同保護者会、職員、地域の皆様にとって、輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返ると、社会全体では新型コロナの感染症分類が 2 類から 5 類に引き下げられ安心感の漂う中、感染者数定点観測数が増減を繰り返し、インフルエンザの早期流行もあって、新型コロナウイルス感染症との戦いは続いています。その中であって、ほどはら授産所の就労活動は、昨年初夏の高温と真夏の猛暑により花苗育成に大きな影響が出ました。花苗の生育不良のため農耕園芸班は気の休めない日々が続き、大変苦勞をかけてしまいました。回復の兆しがみられる日本経済の中であって、農耕園芸班とリサイクル班の就労収入が当初予算を上回り、ダンボール班は新規協力企業がー社増え、手工芸班のトイレットペーパー納入先として伊達市内の小学校が 1 校増えるなど明るいニュースがありました。年間の行事は、外出・対外行事ともにコロナ感染の心配があり中止とし、4 月は春の遠足の代わりに施設の中で「花見の会」、10 月と 11 月は秋の社会見学の代わりに「中秋の名月」「十三夜の名月」のお月見会を行いました。いずれも団子がらみのイベントになりましたが、楽しいひと時を過ごすことができました。毎年恒例の春と秋の花市ウィークは、苗の成長を見ながら特に秋は時期をずらすなど工夫して行うことができました。

さて今年の干支は「甲辰」（きのえ・たつ）で、たつの年です。たつ年にちなんでほどはら授産所の今年の抱負を述べると、甲は第一位、優勢であること意味し、辰は架空の生き物の龍といわれ、現れるとめでたいことが起こると伝えられ、いいことがいっぱいある年にしたいと思います。この年は陽の気が動いて万物が振動し、活力旺盛大きく成長し形が整うことから、就労活動が活発になり、各班の就労収入が増え、利用者さんの工賃も上がることを期待しています。そして利用者の皆さんが今まで我慢していた行事が復活し、いい年だったなあと、言ってもらえるよう、職員一丸となって支援していきたいと思ひます。

新しい年を迎え、利用者さんはじめ、保護者の皆さんや施設職員の皆さん、地域の皆さんとのコミュニケーションを大事にし、多くの方がたから親しまれる「ほどはら授産所」にしていけることをお誓ひします。

結びに、令和 6 年が皆様にとって良い年になりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつとします。本年もどうぞよろしくお願い致します。

だての郷から焼いもいただく！



12月13日、だての郷から焼いもをいただきました。これは、昨年の5月だての郷で苗を植栽し育てたサツマイモを秋に収穫し、この日焼いもにしたものです。焼いもにはポリフェノールが含まれ血糖値上昇を抑える効果や、食物繊維が多く含まれ腸内環境を整える効用もあり、さっそくその日の給食の後のデザートとして、みんなでだての郷に感謝しながら、熱々の焼いもをいただきました。ごちそうさまでした。



ホクホクの焼いもをいただく利用者さん

伊達市役所で今年2回目の授産品販売！



2週間にわたって12月19日から週2回（火・水）、12月27日まで参加事業所が分散して出店。この日は、当所のほか工房ひろせさん、輪楽創さん、ユニティーさんが出店しました。

12月20日、伊達市役所本庁舎1階ロビーで、伊達市自立支援協議会就労支援部会主催による今年度第2回目の「障がい福祉事業所販売会」が開かれ、ほどはら授産所も出店し、刺し子布巾とトイレットペーパー、越冬できるパンジー、ビオラの花苗を販売しました。販売活動は市役所職員のお昼休みの時間に行われ、当所のコーナーにも多くの職員や市役所に来た市民皆さんが訪れ、品物をお買い求めいただきました。ご協力に感謝申し上げます。

メリークリスマス&ハッピーバースデー

クリスマスと12月・1月誕生者を祝う

12月22日、「ほどはら授産所クリスマス会」と「12月・1月誕生者を祝う誕生会」を授産所の食堂休憩室で開きました。

武田忠さんの開会のことばに始まり、中木所長があいさつ、クリスマスの由来やサンタクロースのプレゼントのはじまりなどのお話がありました。そのあとみんなでクリスマスソングを歌い、サンタクロースの登場を待ちました。今年も、昨年に引き続き特別二人のサンタさんが会場に現れ、大盛り上がりになりました。二人のサンタさんから利用者さんにクリスマスプレゼントが配られました。

続いて、誕生会のセレモニーが行われ、12月と1月生まれの方がたが前に整列、中木所長からお祝いの言葉があり、みんなでハッピーバースデーを歌ってお祝いしました。恒例の誕生者へのインタビューでは「お仕事頑張ります」と力強い言葉が聞かれました。

そしてサンタクロースさんクリスマスと誕生者を祝って乾杯の発声を行い、みんなでジュースとケーキをいただきました。

12月生まれ 氏家絃希さん 本田真由美さん 永井勇基さん 1月生まれ 佐藤修二さん
みなさん、おめでとうございます。



サンタさん登場！



サンタさんからプレゼントを受け取る利用者さん



クリスマスソングを歌う利用者さん



サンタさんからプレゼントを受け取る利用者さん



12月、1月生まれの皆さん



インタビューを受ける誕生者に皆さん



今年はサンタさんが乾杯の発声！



みんなでおいしくケーキや飲み物をいただきました（上の写真4枚）

納品用トラック新調！引き渡し式行う



渡辺社長から引き渡しを受ける吉田理事長㊦

今年2回の新型コロナワクチン接種行う



ワクチンを接種してもらう利用者さん

令和5年秋の新型コロナワクチン施設巡回接種を伊達市のご高配をいただき、12月2日にだての郷を会場に行いました。

初の土曜利用日の実施となりました。当日は両施設合わせて37人が接種を受けました。接種になれてきたこともありスムーズに行うことができました。

ワクチンを接種したからといって安心とは言えません。感染拡大の波がまた来るかもしれませんので、日頃の感染防止対策を引き続きお願いします。

ほどはら授産所の納品用トラックの老朽化により、新車を購入しました。メーカーの製造遅れにより二年越しの納車となり、12月25日に引き渡し式が行われ、渡辺自動車渡辺社長より吉田理事長に鍵と車検証が手渡されました。トラックは主にダンボールの部材調達と納品に使われます。

あぶくま福祉社会
だより
令和6年1月号

理事会・評議員会で補正予算など審議



議案の審議をする理事・監事の皆様

11月28日、本年度第4回理事会をほどはら授産所食堂・休憩室で行いました。吉田理事長のあいさつのあと議事に入り、報告案件の理事長及び業務執行理事の職務執行状況を審議。議案については賃金支弁職員管理規則の一部改正、本年度補正予算案の審議が行われ、すべて原案どおり承認され、評議員会に送られました。

それを受け12月7日、本年度第3回評議員会が同所で行われ、本年度補正予算の審議を行い、原案どおり可決されました。

編集後記 / 明けましておめでとうございます。ほどはら通信令和6年1月号、今年も1ページ目は年賀状風にしてみました。イラストも昨年に引き続きほどはら授産所の岩崎真由美さんに描いていただきました。ありがとうございました。▼吉田理事長さん、池田保護者会長さんには、年頭のごあいさつをいただき、厚く御礼申し上げます。新年を迎え初心に帰り、年度末に向け利用者さんの就労へのモチベーションの維持向上を図りながら、施設に来てよかたあと満足感が得られるよう努めていきたいと思っております。引き続き皆様のご支援・ご理解の程よろしくお願い申し上げます▼厳冬期に入り、新型コロナ感染症に加え、季節性インフルエンザ流行期になりました。皆様には引き続き感染予防の手洗いうがい・マスク着用・三密回避で、身を守るようにしてください。そしてお体ご自愛のうえ、いいお正月をお過ごしください。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。(M)